

貴重なご意見をありがとうございました

平成30年度村上市長ふれあいトークの結果について

平成30年6月28日の真崎公民館の開催から始まった「平成30年度村上市長ふれあいトーク」につきましては、35回、53行政区、926人のご参加をいただきました。平日の夜間で、お仕事でお疲れの中、たくさんの市民の皆様にご参加いただきお礼申し上げます。このふれあいトークは、市長が市政の概要を説明し、市民の皆様から市政に対するご意見やご提案を直接お聞きすることができる場として行政区との共催で開催いたしました。会場で出たご質問や要望については、市長がその場でできるだけお答えし、担当部署で確認調査が必要なものについては、後日、行政嘱託員あて回答する形で実施いたしました。貴重なご意見やご提案を400件近くいただきましたので、今後の本市の施策推進の参考にさせていただきたいと考えております。

■皆様からのご意見・ご要望件数は次のとおりです。

分野	件数	項目
福祉・健康づくり	43	子育て、高齢者福祉、障がい者福祉、健康・医療
自然・都市・生活環境	87	新幹線周辺まちづくり、新幹線整備、本通り一方通行、自然と都市、住まい、ごみ・環境保全、上・下水道、道路・交通
安全・安心	57	消防、防災、防犯、交通安全、消費者保護
産業・経済	100	農業、林業、商工業、観光、企業誘致
教育・文化・スポーツ	31	学校教育、生涯学習、青少年育成、歴史・文化・芸術、スポーツ
まちづくり体制	77	住民自治・住民参画、行政計画、財政計画
合計	395	

■次にいくつかのご意見とそれに対する回答をご紹介します。

テーマ	ご意見・要望	市長の回答
高齢者の移動手段	高齢者の通院や買い物等の支援策はないか。	「買い物弱者等対策研究事業」において、先進地視察等を行っており、今後も喫緊の課題として努力・研究していきたい。
安全・安心	今回の7月豪雨のような災害に備え、市民への情報伝達等をしっかりとお願いしたい。	7月豪雨を契機の一つとして、有事の際には市民の安全・安心に細心の注意を払う。今年度新たなハザードマップを作成している。(各戸へ配布)
防犯	小学生の孫がいるが、不審者情報を行うなど、子ども達の安全面の確保をお願いしたい。	教育委員会や総務課など関係部署、関係機関と連携を密にして子ども達の安全・安心に取り組んでいきたい。
企業誘致	若者の雇用の場がない。是非、企業誘致を推進して欲しい。	移住政策ともつながると考えている。地場産業の育成も含めて進めていきたい。
行財政計画	公共施設の建設には莫大な費用を要する。費用負担は市民の税金であり、慎重にお願いしたい。	各種機能を集約した公共施設の建設を考えなくてはいけない。維持管理費も必要であり、次世代に負担を残さないようにしっかりと取り組みたい。
新幹線整備	嬉野でも下車していただくような政策をお願いしたい。	市内には地域の産物がたくさんあります。地元の人も行ってみたいと思えるような各種政策を今後も研究していきたい。